



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月14日

東

上場会社名 マルシェ株式会社

上場取引所

コード番号 7524

URL <https://www.marche.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 加藤 洋嗣

問合せ先責任者（役職名） 管理部長

（氏名） 上田 慶太

TEL 06-6624-8100

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	1,167	4.2	△15	—	△18	—	△21	—
2025年3月期第1四半期	1,119	△3.8	4	△77.2	2	△86.5	0	△96.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△3.24	—
2025年3月期第1四半期	△0.70	—

（注）2025年3月期第1四半期及び2026年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		％
2026年3月期第1四半期	3,735		718		19.2
2025年3月期	3,426		410		12.0

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 718百万円 2025年3月期 410百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	2,550	13.2	10	—	7	—	5	—	△0.82
通期	5,200	13.5	70	56.8	63	92.4	43	23.0	2.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期1Q	10,550,400株	2025年3月期	8,550,400株
2026年3月期1Q	522,163株	2025年3月期	522,163株
2026年3月期1Q	8,357,907株	2025年3月期1Q	8,028,270株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(A 種種類株式)

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年 3 月期	—	—	—	80,000.00	80,000.00
26年 3 月期	—				
26年 3 月期(予想)		—	—	80,000.00	80,000.00

(注) 上記の A 種種類株式の発行数は290株であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. 補足情報	7
〔参考〕業態別出退店の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、企業収益雇用環境の改善により緩やかな回復基調で推移する一方、海外情勢等に起因した物価上昇等もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、個人消費やインバウンド消費は増加の傾向にあるものの、原材料価格・光熱費の上昇や人手不足の影響等により、引き続き厳しい状況が続いております。

このような環境の中、当社は当期、株式会社テンポスホールディングスを引き受け先とした増資を行い、資金の増強とテンポス社より取締役2名の経営関与を決定し、中期経営計画の早期達成を目指しております。そして、当期の重点課題は以下の3つであり、以下に記載いたします。

①「業態変更の促進」

直営店、加盟店を問わず、「ハッケン酒場」への業態変更を最大10店舗以上推進しております。その理由は、郊外エリアや駅前エリアにおける客数の増加が見込めない店舗のリフレッシュ策として、少額投資で再度「地域を元氣」に出来る業態づくりを必要としているからです。結果として、第1四半期累計期間においては、直営店では、八剣食堂福田店、ハッケン酒場原田店（リニューアル改装）、八剣伝京都外大前店、備前今八右衛門店、八剣伝北仙台駅前店の5店舗を、さらに加盟店の八剣伝玉島店、八剣伝邑久店の2店舗を業態変更いたしました。売上高は前年対比140%超で推移しており、更なる業態変更を推進して参ります。

②「新規出店の促進」

前期出店いたしました「やきとり ええねん」「ハッケン酒場」を中心にZ世代を中心とした若い層のお客様をターゲット層として出店を進めております。店内仕込みの焼き鳥及びリーズナブルなドリンク設定価格、楽しさあふれるインパクト営業がお客様に一定の支持を得ております。当期は、5店舗の新規出店を予定しており、第1四半期累計期間においては、6月26日に「やきとりええねん西本町店（大阪府）」を新規出店いたしました。今後、駅前繁華街には「やきとり ええねん」を、郊外ロードサイド・2等立地には「ハッケン酒場」を中心とする出店を予定しております。

③「店舗活性化の促進」

当期は、全社スローガン「1割アップ」を掲げ取り組んでおります。店舗スタッフがよりお客様へ気配りを行うことを課題として、モバイルオーダーでお客様との接点が希薄になりつつある今、お客様への気配りを見直すため、ドリンクのおかわりを徹底するお声掛けを実施し、前年対比110%のドリンク摂取率を達成することで、顧客満足度アップによる売上高アップ及び店舗活性化に繋げてまいります。

このような取り組みを行ってまいりましたが、新規出店及び業態変更等の費用を積極的に投じた結果、当第1四半期累計期間における経営成績は、売上高は1,167,036千円（前年同期比4.2%増）、営業損失は15,404千円（前年同期は営業利益4,001千円）、経常損失は18,855千円（前年同期は経常利益2,303千円）、四半期純損失は21,320千円（前年同期は四半期純利益150千円）となりました。

【当第1四半期の業績の概況】

	前第1四半期 自 2024年4月1日 至 2024年6月30日	当第1四半期 自 2025年4月1日 至 2025年6月30日	対前年同期比	
			増減額	増減率（%）
売上高（百万円）	1,119	1,167	47	4.2
営業利益又は営業損失（△） （百万円）	4	△15	△19	—
経常利益又は経常損失（△） （百万円）	2	△18	△21	—
四半期純利益又は四半期純損失 （△）（百万円）	0	△21	△21	—
1株当たり四半期純損失（△）	△0円70銭	△3円24銭	△2円54銭	—

（2）財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

資産、負債、純資産及び自己資本比率の状況は下記の通りとなります。

（単位：百万円）

	2025年3月期末	当第1四半期末	増減
資 産	3,426	3,735	308
負 債	3,016	3,016	△0
純 資 産	410	718	308
自己資本比率（％）	12.0	19.2	7.2

当第1四半期会計期間におきましては、主に現金及び預金334,003千円増加したことにより、総資産が前事業年度末に比べ308,528千円増加し、3,735,461千円となりました。

負債は、主に買掛金34,960千円の減少、流動負債のその他に含まれる未払金23,927千円の増加等により、前事業年度末に比べ127千円減少し、3,016,721千円となりました。

純資産は、主に資本金177,000千円、資本準備金177,000千円の増加、配当金の支払23,200千円等により308,656千円増加し、718,739千円となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年5月12日に公表いたしました予想に変更ありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

（1）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,116,357	2,450,360
売掛金	292,320	242,088
商品及び製品	58,233	65,446
原材料及び貯蔵品	23,145	23,013
未収入金	52,687	36,062
その他	45,419	51,909
貸倒引当金	△4,570	△5,766
流動資産合計	2,583,592	2,863,114
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	195,528	211,833
土地	149,366	149,366
その他（純額）	34,627	35,036
有形固定資産合計	379,521	396,236
無形固定資産	58,483	53,832
投資その他の資産		
差入保証金	300,679	309,950
その他	126,868	132,489
貸倒引当金	△22,212	△20,161
投資その他の資産合計	405,335	422,277
固定資産合計	843,340	872,346
資産合計	3,426,932	3,735,461
負債の部		
流動負債		
買掛金	221,914	186,954
短期借入金	1,612,006	1,612,006
1年内返済予定の長期借入金	45,000	102,770
賞与引当金	17,253	10,869
資産除去債務	7,301	-
その他	316,609	356,545
流動負債合計	2,220,084	2,269,145
固定負債		
長期借入金	356,501	298,731
資産除去債務	97,733	104,954
その他	342,529	343,890
固定負債合計	796,764	747,576
負債合計	3,016,848	3,016,721

（単位：千円）

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	277,000
資本剰余金		
資本準備金	-	177,000
その他資本剰余金	699,573	699,573
資本剰余金合計	699,573	876,573
利益剰余金		
利益準備金	2,320	4,640
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	44,347	△2,492
利益剰余金合計	46,667	2,147
自己株式	△453,393	△453,393
株主資本合計	392,848	702,328
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	17,235	16,411
評価・換算差額等合計	17,235	16,411
純資産合計	410,083	718,739
負債純資産合計	3,426,932	3,735,461

（2）四半期損益計算書

第1四半期累計期間

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
売上高	1,119,474	1,167,036
売上原価	449,294	454,646
売上総利益	670,179	712,390
販売費及び一般管理費	666,178	727,795
営業利益又は営業損失（△）	4,001	△15,404
営業外収益		
受取利息	147	579
受取配当金	365	165
受取家賃	2,460	2,460
賃貸収入	1,310	1,214
その他	2,633	1,073
営業外収益合計	6,916	5,492
営業外費用		
支払利息	8,307	8,835
損害賠償金	105	-
その他	201	108
営業外費用合計	8,615	8,943
経常利益又は経常損失（△）	2,303	△18,855
特別利益		
固定資産売却益	-	3,108
資産除去債務戻入益	-	698
特別利益合計	-	3,807
特別損失		
固定資産除却損	30	233
特別損失合計	30	233
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	2,273	△15,281
法人税等	2,123	6,039
四半期純利益又は四半期純損失（△）	150	△21,320

（３）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2025年6月16日を払込期日とする第三者割当による新株式発行に伴い、発行済株式数（普通株式）が2,000,000株増加し、資本金及び資本準備金はそれぞれ177,000千円増加しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社は、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
減価償却費	15,312千円	16,804千円

（重要な後発事象）

当社は、第三者割当にて増額される資本金及び資本準備金について、会社法第447条第1項及び第448条第1項の規定に基づき、2025年6月22日開催の株主総会にて、減資を行うことを決議しました。2025年7月31日付で第三者割当により増加する資本金及び資本準備金の額を減少し、減少する資本金及び資本準備金の全額をその他資本剰余金に振り替えております。その結果、減少後の資本金は100,000千円、資本準備金は0円となります。

3. 補足情報

〔参考〕業態別出退店の状況

		前事業年度					当第1四半期				
		自 2024年4月1日					自 2025年4月1日				
		至 2025年3月31日					至 2025年6月30日				
		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数	増減数	期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数	増減数
直営店	酔虎伝	4	-	1	3	△1	3	-	-	3	-
	八剣伝	36	5	-	41	5	41	1	-	42	1
	居心伝	1	-	-	1	-	1	-	-	1	-
	串まん	1	-	-	1	-	1	-	-	1	-
	八右衛門	2	-	-	2	-	2	-	1	1	△1
	焼そばセンター	2	1	-	3	1	3	-	-	3	-
	マルケン	21	-	1	20	△1	20	-	-	20	-
	その他	6	3	4	5	△1	5	1	-	6	1
	小計	73	9	6	76	3	76	2	1	77	1
FC加盟店	酔虎伝	9	-	-	9	-	9	-	-	9	-
	八剣伝	183	1	14	170	△13	170	-	3	167	△3
	居心伝	7	-	-	7	-	7	-	-	7	-
	その他	17	1	5	13	△4	13	-	1	12	△1
	小計	216	2	19	199	△17	199	-	4	195	△4
	合計	289	11	25	275	△14	275	2	5	272	△3